

総合獣舎新築等工事の進捗状況

令和7年5月から始まった「総合獣舎新築等工事」の進捗状況をお知らせします



そうごうじゅうしゃ

◇「総合獣舎」とは？

サイ・カバ・チンパンジー・マダガスカル地域の動物種等の展示を行うほか、来園者の休憩・飲食スペースなどを備えた「エリアⅠ」における主要施設です。

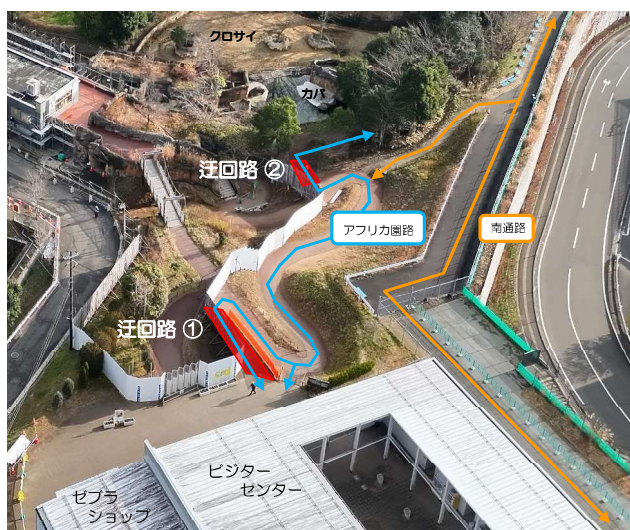
—— 今後、工事の状況を定期的にお知らせしていきます ——

令和7年12月

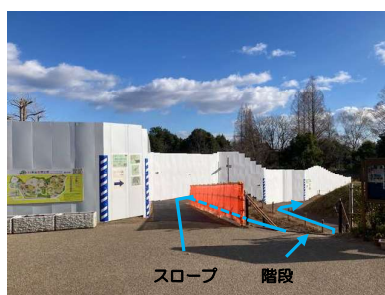
う かい ろ

◇「工事用仮囲い拡張」と「迂回路の設置」

サイカバ舎や吊り橋を解体するため、園路と工事範囲を区画する仮囲いを拡張しています。仮囲いの拡張により、アフリカ園路の入口が階段のみになってしまうため、ベビーカーや車いすを使用する方も安全に通れるように、スロープ状の迂回路を作りました。



【迂回路の位置】 ①アフリカ園路入口 ②カバ洞窟手前



← 迂回路①

ビジターセンター中庭から、アフリカ園路へ向かう入口になります。

仮囲いパネルへ園内案内図と園路の案内を掲示しています。

迂回路② →

閉鎖中のカバ洞窟を通らずに、カバ屋外放飼場前へ抜けられる園路です。



令和7年11月

11/3



◇仮カバ舎 改修

工事中の仮獣舎に使用するため、隣接するカバ受水槽室を「仮カバ舎」に改修しました。カバを適切に飼育するため、室内には温水を溜められるプールを2頭分用意しています。また、壁を開口し、仮カバ舎から屋外と洞窟のプールへ出るための扉も新設しています。



仮カバ舎（カバ受水槽室を改修）



【改修前】受水槽撤去後の室内



【改修後】プールと階段を新設

ポイント

解体を行っている周囲に、工事現場の安全確保や防犯対策のための仮囲いを設置しています。園路や平原動物舎に近い箇所には、防音シートを追加し、作業音の軽減を図っています。



仮囲い（平原動物舎裏側）

サイとカバの引越しも無事に終わり、いよいよ既存サイカバ舎の解体が始まります。

令和7年10月

10/15
開園記念日



八木山動物公園フジサキの杜
ありがとう60周年

おかげさまで、開園60周年。これからも皆さまに愛される動物園を目指します！

◇旧ゴリラ舎・は虫類館 解体開始

建物内の設備取外し等が終わり、いよいよ建物本体の解体が始まりました。

旧ゴリラ舎・は虫類館のあった場所には、チンパンジー屋外放飼場等が出来る予定です。



解体前（は虫類館）



解体前（旧ゴリラ舎）



解体用重機を使用し、旧ゴリラ舎側から解体を始めていきます。

↑上の写真では、は虫類館外壁が撤去され、内部の丸い柱が見えています。

←左の写真は、屋根の撤去作業中。どんどん進んでいます。



ゴリラ舎前・ドンの手形・足型



は虫類館床
お別れイベントでのイラスト



ゴリラ舎壁面・ドンとローラのイラスト



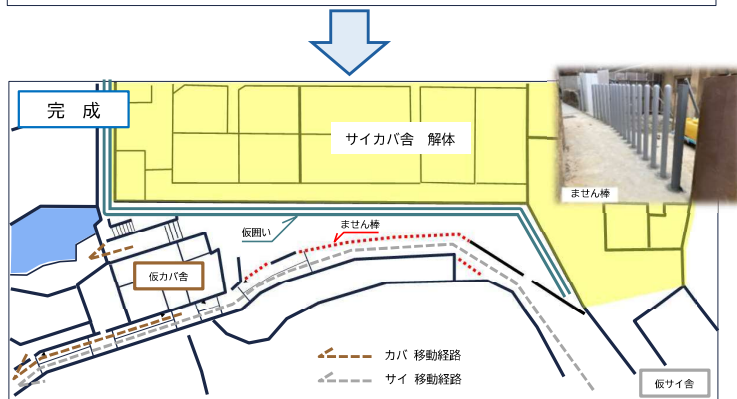
令和7年9月



60周年記念講演会 開催 9/13
「どうして動物園でホッキョクグマを育てるの？」

◇サイ・カバ放飼通路

サイとカバが、それぞれの仮獣舎から屋外放飼場へ移動する通路を作り直しました。



着手前



解体中



解体完了



完成

令和7年 8 月



ナイトブーリアム開催 8/21～24

◇ひよこの家 解体

外壁パネルを撤去した後、解体用の重機を使用し「ひよこの家」を解体しました。
解体に伴い伐採した樹木の一部（枝や丸太）は、動物の展示等に活用する予定です。



解体前



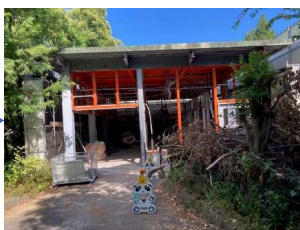
解体中



解体完了



解体前



外壁パネル撤去



解体中



解体完了

令和7年7月

◇仮サイ舎（平原動物舎）改修

サイカバ舎は、総合獣舎建設に伴い解体されます。
 工事中のサイの寝室等に使用するため、隣接する平原動物舎の一部を「仮サイ舎」に改修しました。
 サイを安全に飼育できるよう、寝室の壁や柵を頑丈に作りなおしたり、既設扉の補強を行っています。



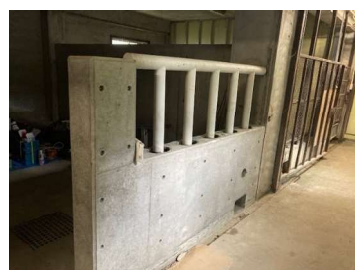
仮サイ舎（平原動物舎内を一部改修）



【寝室の壁と柵】→
頑丈に作りなおしました

←【扉の補強】

- ① 扉の強度を増すための横部材
- ② 扉が外れないための縦柱



ポイント

【特定動物】

サイ、カバは、動物愛護管理法施行令で定められた「人の生命、身体又は財産に害を加えるおそれがある動物（＝特定動物）」に指定されており、愛玩目的での飼養又は保管は禁止されています。

動物園で特定動物の飼養等を行う場合には、特定飼養施設の構造及び規模に関する基準を満たした獣舎を準備し、市長の許可を受けなければなりません。

それ以外にも、特定動物の飼養又は保管の方法等、守らなければならない規定があります。

【特定動物標識】→

園内では、サイ、カバ以外にも特定動物を飼育しており、獣舎付近に標識を掲示しています。



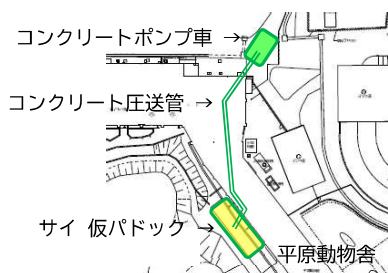
令和7年6月

◇解体開始

総合獣舎工事期間中、サイ、カバの仮獣舎となる部分の解体作業を始めました。
 解体作業中は大きな音や振動が発生するため、動物の様子を観察しながら進めています。

◇コンクリート打設

サイの仮パドックとなる部分等のコンクリート打設を行いました。
 コンクリートポンプ車が打設場所へ近寄れなかったため、コンクリート圧送管を平原動物舎屋上に配置して、コンクリートを打設しました。



工事に伴う 園内の できごと

- 園路の一部を変更しました。
通行止め（吊り橋、中央園路）
- 新しい園路（南通路）を開放しました。

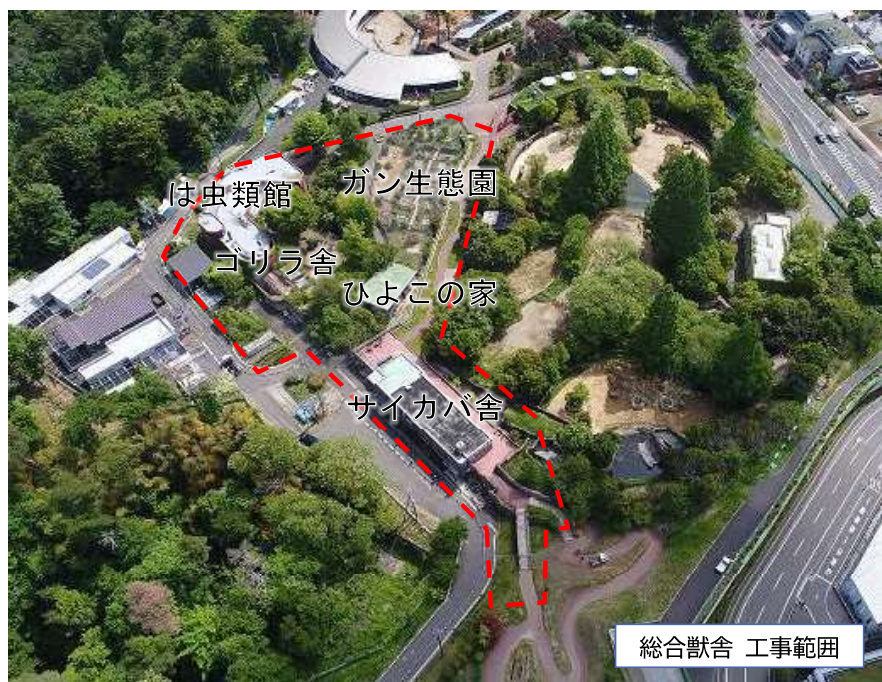
- 特別企画を開催しました。
「さよなら アフリカ吊り橋」
お別れ記念カードプレゼント



初公開

ホッキョクグマ
6月2日～ 双子の仔

令和7年5月



◇現場事務所設置

ぞう駐車場内に工事用の事務所を設置しました。

◇仮囲い設置

工事範囲を区画するため、仮囲いを設置します。

◇アスベスト調査

建物解体前に、アスベストの含有調査を行いました。

工事に伴う 園内の できごと

○園路の一部を封鎖しました。
封鎖により観覧が中止となった施設
・サイカバ屋内展示場 ・ひよこの家

○解体する施設の特別イベントを開催しました。
「ありがとう！ガン生態園」
「ありがとう！旧ゴリラ舎～ゴリラのいた情景～」